

# サポプラ通信

[vol.82]

## サポプラROOM

### 避難所の運営を一緒に考える勉強会

みなさん、「避難所」ってどんなところかご存知ですか。台風がやってきたりすると、市内の各所に避難所が開設され、難をのがれるために集まり、「一泊二日」。普通の方が持っている「避難所」のイメージは、こんなものではないでしょうか。

ところが、阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震に代表されるように、大型の地震が発生すると、「避難所」が一変します。地震発生直後は「一時避難所」に行きます。一時的に身を寄せ、安全を確保します。余震が落ち着いてくると、地域の学校や公民館などの施設に移動します。ここがいわゆる「避難所」です。

避難所では、いろいろな気持ちが混在しています。「あ～、あんた助かったの。よかったね。」とか「あの方、身内をなくされちゃったみたいよ。」とか、「なんで私だけ、こんな目に合わなきゃいけないの!」という、安堵や悲しみや怒りがごちゃ混ぜになったところが「避難所」です。避難所は、決して快適なところではありません。



こんな避難所をどう運営していくのか?

私たちの大きな課題ではないでしょうか。避難所を運営するのは、行政でもなければ、自衛隊などの支援部隊でもありません。

その避難所で寝起きしたり、利用したりする「被災者」自身です。避難所の中に「自治会」ができるんです。

そこで「避難所の運営を一緒に考えよう!」と、地域のみんなで立ち上がり「勉強会」をすることにしました。集まったのは、地元の自治会のみなさん、小学校、中学校の先生、おやじの会の方たち、防災に関心の高い市民団体に、市議員の先生、企業の戦士、市役所の担当者などです。1年をかけて学び、1年先にはちゃんと「避難所運営訓練」が実施できるようにしていきたいと、頑張っています。



### 碧南市市民活動センター【サポプラ】

住 所 碧南市山神町8丁目35番  
へきなん福祉センターあいぐる内  
電 話 0566-42-6561  
F A X 0566-42-6571  
E-mail info@hekinan-plaza.jp  
開館日 火曜日～日曜日  
休館日 月曜日（祝祭日の場合はその翌日）  
開館時間 9:00～21:00（日・祝は9:00～17:00）



### ★告知版★

#### ●あいくるまつり2017

毎年恒例! あいくるまつりを開催します。今年も、「遊ぶ」「楽しむ」「学ぶ」コーナーが勢ぞろい! おいしいものもあります。入場無料! ぜひお越しください。

日 時 平成29年7月2日(日) 10:00～15:00  
場 所 へきなん福祉センターあいぐる

#### ●「講師に挑戦!」講座

～地元のやさいでピザをつくろう!～

「野菜嫌いをなくせるかも!」「地産地消って何だろう!?!」「新鮮な野菜の見分け方を知ろう!」  
野菜ソムリエに挑戦してください! 待ってます! !

講 師 ジュニア野菜ソムリエ 芝 雅浩氏  
日 時 平成29年7月16日(日) 13:00～15:00  
場 所 へきなん福祉センターあいぐる 調理実習室  
対 象 小学生 5～6年生  
定 員 12名（先着順）  
参加費 500円

### 団体DATA

アースデイ碧海  
油ヶ淵実行委員会

代表者名 杉浦 謙二  
活動拠点 碧南市内・油ヶ淵周辺  
活動日時 不定期  
会員数 20名ほど  
問合せ先 碧南市市民活動センター（サポプラ）



5月20日(土)・21日(日)の二日間にわたり、碧南市油ヶ淵遊園地にて「アースデイ碧海油ヶ淵2017」(主催:アースデイ碧海油ヶ淵実行委員会)が開催されました。

地元ミュージシャン、ダンスグループ、ご当地アイドルによるステージイベントやフードコート、フリーマーケット、手作り雑貨などの物販ブースが展開されています。花しょうぶの咲く中、多くの来場者で賑わっていました。

地球環境保全を考える世界規模のアースデイ(毎年4月22日)にちなみ、気軽に油ヶ淵の水質環境のことを考え、学ぶため、水質を視認できるコーナーが設置されました。多くの子ども達が現状の油ヶ淵の水質について、感じてくれたと思います。

このイベントは来年以降も毎年5月下旬に行われる予定です。アースデイ碧海油ヶ淵は誰でも気軽に参加できる地域に合った環境イベントです。

これからも地域の皆さんと共に盛り上げていきたいです。

実行委員会メンバーも大募集中!



今月の“が”



今回は明石公園の桜まつりに参加された団体取材しました。明石公園での桜まつりは今年が初めて。開催中は数々の催しで賑わいました。

4月2日(日)のステージショーにはサポプラ登録団体のひばり会さん、神起さんが参加されました。ひばり会さんはK A R Y A S H I K I のバンド演奏に合わせ、観衆と一体になって歌い踊りました。神起さんは統率されたメンバーの演舞で観衆を魅了し、団体行動の楽しさ・美しさを伝えてくれました。両団体は、それぞれ踊り方は違いますが多くの人とふれあい、楽しみや喜びを教える伝道師でもあると感じたのは取材した私だけでしょうか?

当日は公園内の桜はまだ二分咲き、つぼみが多い状況でした。観覧車前のステージでは熱気あるパフォーマンスに観客の笑顔が咲きほころび、まさに満開状態でした。

数日後、熱気が伝わったのか公園内の桜は一気に咲きほこり、満開となりました。

(記)



しゅざい日記